

- (ア) 下地面の清掃を行う。
- (イ) JASS 18 M-201に基づく塗料を全面に塗り付ける。
なお、仕上塗材の製造所の仕様により、下塗材を JASS 18 M-201 に基づく塗料で代用することができる。

日本ペイント 下地調整材一覧 (JIS A 6916他)

C-1	1材フィラー#200
C-2	1材カチオンフィラー
CM-2	—
E	アンダーフィラーS 又はアンダーフィラーAL
合成樹脂エマルションシーラー (JIS K 5663)	水性透明シーラー、水性ホワイトシーラー、 水性カチオンシーラー(透明・ホワイト)、 水性シミ止めシーラーII
JASS 18 M-201	ファイン浸透シーラー(透明・ホワイト)、 浸透性シーラー(新)、 ファイン浸透造膜シーラー、 ファインパーフェクトシーラー(透明・ホワイト)

15.6.6 工法

- (1) 外装薄塗材 S i 及び可とう形外装薄塗材 S i は、次による。
- (ア) 材料の練混ぜは、仕上塗材の製造所の指定する水の量で均一になるように行う。ただし、溶剤系の下塗材の場合は、仕上塗材の製造所の指定する量の専用薄め液で均一になるように行う。
- (イ) 下塗りは、だれ、塗残しのないように均一に塗り付ける。
- (ウ) 主材塗りは、次による。
- (a) 吹付けの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるよう、仕上塗材の製造所の指定する吹付け条件により吹き付ける。
- (b) ローラー塗りの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるよう、所定のローラーを用いて塗り付ける。
- (2) 外装薄塗材 E 及び可とう形外装薄塗材 E は、次による。
- (ア) 材料の練混ぜは、(1)(ア)による。
- (イ) 下塗りは、(1)(イ)による。
- (ウ) 主材塗りは、次による。
- (a) 吹付けの場合、(1)(ウ)(a)による。
- (b) ローラー塗りの場合、(1)(ウ)(b)による。
- (c) こて塗りの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるよう、所定のこてを用いて塗り付ける。